

シラバス（授業案内）の表記について

授業科目

科目区分コード 授業コード
000 00000

○○○○（授業科目）

授業科目は、一番上の行に表記されています。

授業科目に付してあるクラスコードについて

科目名の後に【】が付いている場合は、同じ授業科目が複数存在することを意味し、基本的に「a」から始まるアルファベットが表記されています。なお【】内に漢字が記載されている場合は、対象学科名の先頭1文字を表し、さらにその学科内で複数クラス分けがある場合は、「a」から始まるアルファベットが付記されています。（例：【英a】…英語英文学科のaクラス）

また、クラス分け指定の指示及び方法については『開講科目一覧』等で確認してください。

担当者

主担当者が筆頭になっています。その他は50音順になります。3名以上の担当者の場合、「主担当者名 他○名」と表記されます。

開講期

2019年度の2期から2020年度の1期までの授業のように、年度をまたがる場合は「19-2期～20-1期」のように表記されています。

到達目標

授業を通して最終的に達成してほしい目標が記載されています。

成績評価の基準

成績評価の方法と配点の割合が記載されています。成績評価の基準が到達目標に対応している科目は、（）内に評価の対象となる到達目標の番号が記されています。

（例）定期試験：50%（到達目標1, 2） レポート：50%（到達目標3）

実務経験のある教員による授業科目

担当する授業科目に関連した実務経験を有している教員が、その実務経験を授業に活かし、実践的な教育を行っている科目には、「実務経験の授業への活用方法」が記載されています。

【必携書（教科書販売）】

授業に必ず持参する必要がある書籍のうち、学内の書店で一括販売を行うもの。

【必携書・参考書等（教科書販売以外）】

<必携書>授業に必ず持参する必要がある書籍のうち、学内の書店で一括販売を行わないもの（担当者が手配するもの、学生が各自で入手するものなど）。

<参考書等>必ずしも入手する必要はないが、授業の参考になる書籍等。

インデックス略字について

インデックスの略字の意味は以下のとおりです。

キリスト教	全学共通科目	キリスト教科目	100	人間	人間生活学部	人間生活学科	学科科目	310	
教養	全学共通科目	教養科目	110	児童	人間生活学部	児童学科	学科科目	330	
外国語	全学共通科目	外国語科目	130	食品	人間生活学部	食品栄養学科	学科科目	350	
健康	全学共通科目	健康科目	140	キ文研	キリスト教文化研究所開講科目			410	
自立A	全学共通科目	自立力育成科目A群	150	教職	教職に関する科目			510	
自立B	全学共通科目	自立力育成科目B群	160	司書教諭	学校図書館司書教諭に関する科目			520	
情報	全学共通科目	情報科目	170	図書館	図書館に関する科目			530	
英文	文学部	英語英文学科	学科科目	210	社会教育	社会教育に関する科目			540
日文	文学部	日本語日本文学科	学科科目	230	博物館	博物館に関する科目			550
現社	文学部	現代社会学科	学科科目	250	日本語	日本語教員養成課程に関する科目			560

科目ナンバリング

順次性、カリキュラム構造の位置づけ等をコード化し、教育課程の体系性を明確化するものです。シラバスと、時間割表に各授業に対応するコードが記載されています。コードの体系は以下のようになっています。

100 A1 - 1234 - 02

① ② ③ ④ ⑤

①科目区分（大分類コード）、②中分類コード、③配当年度、④履修上限単位区分、⑤単位数

①② 科目区分（大分類コード）、中分類コード

大分類コードは、その授業科目がどの科目区分に属するかを示しています。中分類コードは、科目区分の中でさらに細かい分類を示しています。分類の説明は以下のとおりです。中分類コードを設けていない場合は「Z0」で表しています。

100 全学共通科目 キリスト教科目

A 1	必修科目
B 1	選択必修科目

110 全学共通科目 教養科目

A 0	哲学
B 0	倫理学
C 0	文学
D 0	芸術
E 0	歴史学
F 0	日本国憲法
G 0	社会学
H 0	ことばと社会
I 0	心理学
J 0	数学
K 0	物理学
L 0	化学
M 0	生物学
N 0	科学史
P 0	医学

130 全学共通科目 外国語科目

E 1	英語ⅠA・ⅠB
E 2	英語ⅡA・ⅡB
E 3	英語ⅢA・ⅢB
E 4	英語ⅣA・ⅣB
E 5	英語ⅤB
E 6	英語ⅥB
E 7	英語ⅦB
E 8	特別演習英語，選択英語
E 9	海外英語演習
G 1	ドイツ語ⅠA・ⅠB
G 2	ドイツ語ⅡA・ⅡB
G 3	ドイツ語ⅢA・ⅢB
G 4	ドイツ語ⅣA・ⅣB
G 8	特別演習ドイツ語Ⅰ，選択ドイツ語Ⅰ
G 9	特別演習ドイツ語Ⅱ，選択ドイツ語Ⅱ
F 1	フランス語ⅠA・ⅠB
F 2	フランス語ⅡA・ⅡB
F 3	フランス語ⅢA・ⅢB
F 4	フランス語ⅣA・ⅣB
F 8	特別演習フランス語Ⅰ，選択フランス語Ⅰ
F 9	特別演習フランス語Ⅱ，選択フランス語Ⅱ

C 1	中国語Ⅰ A・Ⅰ B
C 2	中国語Ⅱ A・Ⅱ B
C 3	中国語Ⅲ A・Ⅲ B
C 4	中国語Ⅳ A・Ⅳ B
C 8	特別演習中国語Ⅰ, 選択中国語Ⅰ
C 9	特別演習中国語Ⅱ, 選択中国語Ⅱ
J 8	特別演習日本語Ⅰ, 選択日本語Ⅰ
J 9	特別演習日本語Ⅱ, 選択日本語Ⅱ

140 全学共通科目 健康科目

150 全学共通科目 自立力育成科目 A群

160 全学共通科目 自立力育成科目 B群

A 0	ボランティア実践
B 0	日本語表現
C 0	人間存在を考える
D 0	アジアと平和を考える
E 0	「いのち」と「くらし」の倫理
F 0	ディスカッションから社会を考える
G 0	女性の自立を考える
I 0	共生と文化を考える
H 0	眠りを考える
J 0	自立力育成ゼミ

170 全学共通科目 情報科目

210 文学部 英語英文学科 学科科目

A 1	基礎科目 (必修)
A 2	専攻科目 (全コース共通選択必修) 「英文学概論Ⅰ, Ⅱ」「英語学概論Ⅰ, Ⅱ」 「General Introduction to International CommunicationⅠ, Ⅱ」
B 1	専攻科目 発展英語・卒業論文 (全コース共通必修)
B 3	専攻科目 発展英語・異文化理解・学科関連科目 (全コース共通選択)
C 1	専攻科目 英米文学 (英米文学履修コース必修)
C 2	専攻科目 英米文学 (英米文学履修コース選択必修) ※ A 2 の科目を除く
C 3	専攻科目 英米文学 (全コース共通選択)
D 1	専攻科目 英語学 (英語学・言語学履修コース必修)
D 2	専攻科目 英語学 (英語学・言語学履修コース選択必修) ※ A 2 の科目を除く
D 3	専攻科目 英語学 (全コース共通選択)
E 1	専攻科目 国際コミュニケーション (国際コミュニケーション履修コース必修)
E 2	専攻科目 国際コミュニケーション (国際コミュニケーション履修コース選択必修) ※ A 2 の科目を除く
E 3	専攻科目 国際コミュニケーション (全コース共通選択)

230 文学部 日本語日本文学科 学科科目

A 1	基礎科目
B 1	専攻科目・特講
B 2	専攻科目・講読
B 3	専攻科目・演習
B 4	専攻科目・実技
B 5	専攻科目・卒業論文
B 6	専攻科目・学科関連科目

250 文学部 現代社会学科 学科科目

A 0	基礎科目
B 0	専攻科目

310 人間生活学部 人間生活学科 学科科目

A 0	基礎科目
B 0	専攻科目

330 人間生活学部 児童学科 学科科目

A 1	基礎科目
B 1	専攻科目

350 人間生活学部 食品栄養学科 学科科目

A 1	基礎科目
B 1	専攻科目 (必修科目)
B 2	専攻科目 (選択必修科目)
B 3	専攻科目 (選択科目)
C 1	専攻科目 (栄養に係る教育に関する科目)

410 キリスト教文化研究所開講科目

A 1	(2018年度以前入学生) 科目が特講
B 1	(2018年度以前入学生) 科目が演習及び講読
A 2	(2019年度以降入学生) 科目が特講
B 2	(2019年度以降入学生) 科目が演習

510 教職に関する科目

520 学校図書館司書教諭に関する科目

530 図書館に関する科目

C 1	図書館に関する科目の内 必修科目
E 1	図書館に関する科目の内 選択科目

540 社会教育に関する科目

550 博物館に関する科目

560 日本語教員養成課程に関する科目

A 1	教授法
A 2	実習

③ 配当年次

1～4の数字は配当年次を示しています。0は何も表していません。4桁数字の上1桁が履修することができる最小配当年次です。0以外の数字が書かれた配当年次で履修することになっています。配当年次より下の学年で履修することはできませんが、配当年次を超えた学年での履修は認められます。

この配当年次コードで並び替えると、履修の順次性を確認することができます。

例：1000……1年生で履修する科目。2年生以上でも履修できます。

1230……1～3年生で履修する科目。4年生でも履修できます。

2300……2～3年生で履修する科目。4年生でも履修できます。

④ 履修上限単位区分

履修科目登録単位上限の細則で規定されている、履修科目登録単位の対象としない科目を「x」、対象とする科目を「o」で示しています。

⑤ 単位数

その科目の単位数を示しています。

※履修計画の立案にあたっては、必ず「学生便覧」「開講科目一覧」「時間割」等をあわせて熟読してください。